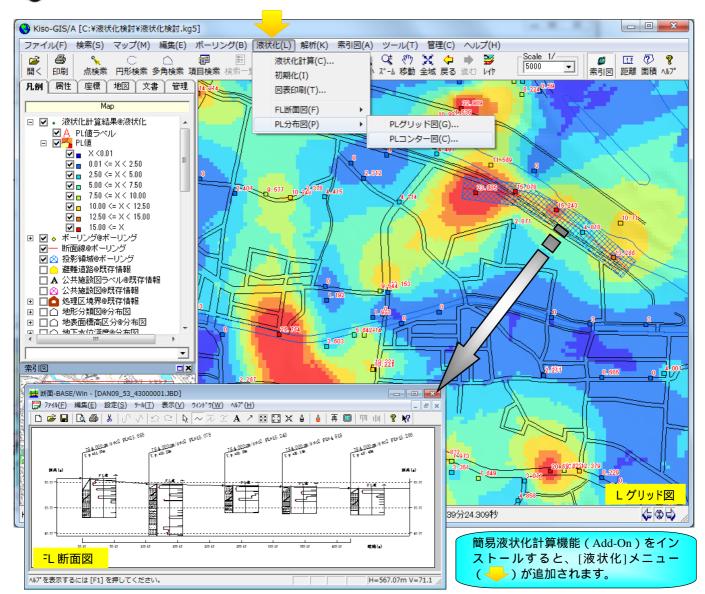
Kiso-GIS+Add-On(LL3

「液状化危険度簡易檢討システム」

東日本大震災を経験し、今まで不要と考えられていた地区・地盤条件でも、液状化危険度検討が必要となっています・・・ Kiso-GIS 内に蓄積したボーリング情報を利用して、「簡易液状化計算(5種類)を実施し、対象範囲の液状化危険度を面的に評価」 することが簡単にできます。まずは概要把握にお役立て下さい。

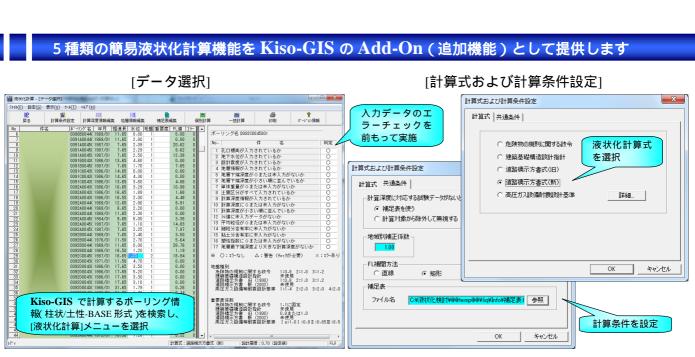
5種類の簡易液状化計算機能を Kiso-GIS の Add-On (追加機能)として提供します

- 危険物の規則に関する政令(1974)・建築基礎構造設計指針(2001)・高圧ガス設備耐震設計基準(2000)・ 道路橋示方書-旧-(1990)・道路橋示方書-新-(2002)の5種類の簡易液状化計算が可能です。
- 🔵 Kiso-GIS 内に蓄積したボーリング情報(柱状/土性-BASE 形式)を利用します。
- 補足表による土質名を媒介とした土質試験結果(t/D50/FC/PC/IP)の一括補足が可能です。
- Maria PL 分布図(グリッド・コンター)・FL 断面図(断面-BASE/Win が必要)を簡単に作成できます。
 - ▶ PL 積分法として矩形積分または直線積分の選択が可能です。



5種類の簡易液状化計算機能を Kiso-GIS の Add-On (追加機能) として提供します

[計算式および計算条件設定]



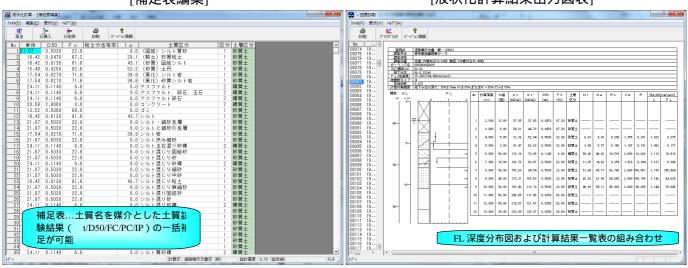
[計算深度情報入力]

[地層情報入力]



[補足表編集]

[液状化計算結果出力図表]



基礎地盤コンサルタンツ株式会社 問い合せメール: kisogis-info@kiso.co.jp



本社 (03) 6861-8800 関東支社 (03) 5632-6800 中国支社 (082) 238-7227 北海道支社 (011) 822-4171 中部支社 (052) 589-1051 九州支社 (092) 831-2511 東北支社 (022) 291-4191 関西支社 (06) 6536-1591

海外事業部 (03) 3239-4451 担当:保全・防災センター GIS事業部(関東)(03)6861-8877 / GIS事業部(関西)(0745)32-6486